

協議会等	姫路市地域公共交通会議離島航路分科会
評価対象航路	坊勢航路

二次評価結果

○事業実施の適切性について、評価できる。

欠航は、悪天候等を要因とした安全確保のためであり、適切に定期運航が安全に確保された。また、利用需要を見込んだダイヤ変更やキャッシュレス決済を導入するなど、利用者利便の向上を図った。

○目標と効果の達成状況について、評価できる。

旅客輸送量について、計画には及ばなかったが、島民人口の減少や猛暑、南海トラフ地震臨時情報など外部要因の影響によるものと考えられる。

他方、積極的に新聞広告・SNS・パンフレット等で情報を発信し、海外からの移住者を獲得するなど、取組が交流人口の増加の一助となっている。

収支について、燃料価格高騰が続く中、引き続き中型船の運航を悪天候時に限り、経費削減につとめた。また、使用船舶3隻をリースから自己保有船にすることを決定し、中長期的な視点からも経費削減に取り組んだ。

○まとめ

全体を通して、評価できる。

地域関係者と連携した島の魅力の磨き上げや情報発信を強化するとともに、導入したキャッシュレス決済の利便性向上にも努め、誘客による運航収益の増加を図りたい。

また、適切な船舶の運航を図ることで経費を削減しつつ、利用者が安心して利用できる公共交通機関として、引き続き安定的な航路の確保維持に努められることを期待する。